

# 緑のボランティア通信

2015.10.1 No.41

## 2015 花と緑の交流会 ミニコンサートと中川重年講演会 (詳細2面)

**日 時**：平成27年11月29日(日) 11時～15時30分  
**会 場**：中原市民館 多目的ホール等 武蔵小杉駅より徒歩3分  
**主な内容**：コンサート、団体発表、講演会、パネル展示、お土産ブース、  
 舞台を彩る花飾り、ハーブティの試飲、その他



川崎市には、緑の活動団体、管理運営協議会、公園緑地愛護会など、約1,200団体、15,000人の方々が、花壇づくりや里山管理、地域の公園整備に取り組んでいます。これらの団体の活性化や交流を目的に「2015花と緑の交流会」を実施します。先着300名様に緑の活動に役立つ粗品進呈。参加費無料、申込不要ですので、これから活動を始めたいと考えている皆様も、直接会場にお越しください。

### ＊ 花と緑の交流会 Q & A ＊

**Q** 町会で公園の管理をしています。よその団体の様子を知りたいのですが、できますか？

**A** 皆様を代表して2団体が活動報告をしますし、パネル展示からも情報を得られます。この交流会をきっかけに連絡を取り合い、互いの視察や合同作業に発展したグループもあります。

**Q** 花壇活動をしている団体ですが、新しいメンバーの募集をしても良いですか？

**A** はい。パネル展示やブースに参加すると会の紹介をしながら、来場者を活動に誘うことができます。「緑のタウンページ」に募集案内を載せることもできますよ。

**Q** 中川重年さんの講演のほかに何がありますか？

**A** メイン舞台では、ハンドベルのコンサートや団体発表があります。

**Q** 緑地で樹木の手入れや管理計画を考えています。剪定の仕方や時期等、相談が出来ますか？

**A** はい。総合案内でお尋ねください。担当者や得意な団体が相談に乗ります。後日現地へ伺い「活動支援」を行うこともできます。

**Q** これから地域でボランティアを始めたいと思っています。活動できる場所を紹介してもらえますか？

**A** 大歓迎です。団体紹介の冊子やマップも配布していますし、会場にいるお近くの団体をお知らせすることもできます。



#### 目次

2015 花と緑の交流会 / Q & A	1
出演者と講師のご紹介 / 協会ニュース	2
活動団体訪問・自己紹介コーナー	3
ツリー・ウォッチング	4

# 「2015 花と緑の交流会」出演者と講師のご紹介

12:30 ~

## ミニコンサート

### ●ミルキーウェイ〈プロフィール〉

2012年ハンドベル教室で出会った仲間でグループ結成。麻生区多摩美を本拠地に、地元音楽祭への出演や小学校での演奏等、クラシック、ポップス、邦楽、洋楽、讃美歌など、幅広いジャンルで演奏活動をしている。

ハンドベルの本体は青銅製で、中の振り子が当たることで音が鳴る。約200gの小さいものから8kgの大きいものまで、数人があわせて音楽を演奏する。



13:20 ~

## 中川重年講演会

### ●中川 重年〈プロフィール〉

1946年広島生まれ。京都学園大学バイオ環境学部特任教授。元神奈川県自然環境保全センター専門研究員。専門は里山学、樹木学。広葉樹の



森林・樹木を中心とした環境デザインや利用を得意とし、大都市の背後にある里山（雑木林）をフィールドとしている。長年、里山の保全に関わり、市民による保全活動や里山本来の所有者である林家、農家の支援。バイオマス燃料、木材の利用など智慧をあれこれ。

著書は、森づくりテキストブック（山と溪谷社）、森づくりワークブック（全林協）、日本の樹木（小学館）、検索入門 針葉樹（保育社）など

## 協会ニュース

### 実施報告

#### ◆ 緑化推進リーダー育成講座が始まりました。

花と緑のまちづくり講座（緑化推進リーダー育成講座）が20人でスタートしました。初回は川崎市の緑の基本計画や市内の緑の動向を学習しました。今後、花壇づくりの基礎知識やデザインの考え方、花植え体験をし、最終日には花と緑のまちづくりを提案して修了します。



### 参加者募集

詳しくはHP、ちらしをご覧ください。

#### ◆ 「さとやま研修会」

初めての方からベテランまで、実際に作業を体験し、川崎の緑を守り、育てる活動です。

第5回：10月18日（日）9時半～12時 生田寒谷特別緑地保全地区でシノダケ刈り

第6回：11月15日（日）9時半～12時 生田緑地ばら苑付近の里山で間伐等

申込方法：往復はがきに、〒、住所、氏名、電話番号、希望の日程（複数同時申し込み可）を記入し、「さとやま研修会」係まで送付ください。実施前月の1日から3日前まで先着順で受けます。



#### ◆ 「こども黄緑クラブ」

市内の公園や緑地で楽しみながら自然に親しみます。

秋：11月12日（木）10時半～11時半 大師公園で落葉や木の葉探し 幼児と保護者対象

冬：12月5日（土）10時～12時 黒川谷ツ公園でキノコ探検隊 小・中学生と保護者対象

申込方法：往復はがきに、〒・住所・氏名・学年（年齢）・電話番号・保護者名を明記し、締切日（秋は10/22・冬は11/16）必着で公園緑地協会「こども黄緑クラブ」係まで送付ください。



## 水辺のある里山を守る会 (2009年設立)

**活動場所** 黒川よこみね緑地 (麻生区はるひ野 3-27)  
**交通案内** 小田急多摩線「はるひ野駅」より 徒歩12分

黒川よこみね緑地は川崎市の最西北端、はるひ野駅から徒歩12分の所にあります。地下水が湧き出る2ha程の水辺を活動の場とし、流れ・池・湿地・草原、さらに3方向が林に囲まれ多様な環境が形成されています。当団体は、2003年頃設立の「黒川グリーンネットワーク」を引き継ぎ、2008年に川崎市緑政課と市民で策定された「保全管理計画書」を核に2009年に設立されました。

ここで多様な生き物の生息環境の保全をし、里山整備の活動を以下の如く取り組んでいます。

- ①来園者の安全・快適さや貴重種の育成のために草刈、園路・水路・林の整備。
- ②在来の水生生物の復元・育成のためにアメリカザリガニの駆除。イヌタヌキモやカワニナ等の育成。
- ③シラカシなどの常緑樹の間伐をし、山野草・昆虫・野鳥などの生物多様性を図る。
- ④園内の案内や水槽、写真の展示をし、幼児・小学生・市民の生き物や自然に触れるサポート。



これまでに神奈川県レッドデータブックにより保全を指定される動植物が40種近く確認されました。貴重な財産である環境の保全に対しては、保全地区の指定や管理・作業を担うボランティア育成のみならず、川崎市として何をどのように保全するのか企画、実践し、指導もいただき、我々市民と行政との協働をさらに望むところです。

(高田 芳昭)

## 夢見緑花会 (2011年登録)

**活動場所** 日吉合同庁舎 前庭花壇 (幸区南加瀬1-7-17) 他  
**交通案内** JR横須賀線「新川崎駅」より 徒歩10分

平成23年3月、幸市民館日吉分館の地域の緑化活動の講座終了後、市民館職員のバックアップで団体が登録されましたが、なかなか自主的に活動が進展しませんでした。そこで平成24年度、シニア向けの植栽の基礎知識を学ぶ講座「日吉の花咲か☆シニアさん」が再度企画され、その時の受講生5人で再スタートしました。初めのうちは、日吉分館近くにある川崎市でただ一つの動物園、夢見ヶ



崎動物公園内の花壇づくりや花の世話を頼まれても平均年齢60歳代の私たちにできることには限りがあると痛感することばかりでした。花壇は日当たりや水はけ、土の状態などがそれぞれ違い、いまだに試行錯誤が続いていますが、土づくりや植物の知識は、講師をお招きして少しずつ勉強を続けています。

平成25年度からは、日吉分館事業の手伝いや講座の主催も手掛けるようになり、会員数は現在12人ほどに増えました。花壇の世話をする会員の姿を見たり、講座に参加して会員になってくださった方達です。花を育てるのが好きという共通点はありますが、さまざまな得意技を持つ会員が会を支えています。計算に強い、花壇の水遣りを率先して引き受ける、パソコンに強い、データのまとめが得意、最新のコピー機が使える、料理が得意などです。第2火曜日の定例会は、ほぼ全員が参加してにぎやかです。

(松村 順子)





## 続・おらが町の立派な“ご神木”!!!



川崎市内の各地域を、幾つもの時代を越えて人々の暮らしを見守ってきた“ご神木”さまたち。今回も、年々都市化する住宅街の中でも、長きにわたる風雪や開発に耐えて見事な大木になった“ご神木”さま、そして地域の人からも愛され続けている“ご神木”さまたちを紹介させていただきます。

### No. 43 小杉神社のご神木、欒(ケヤキ)

中原区の等々力陸上競技場に隣接する小杉神社境内の「ご神木」の欒(ケヤキ)。

この「ご神木」の樹齢は150年ほどだそうです。根元は丁寧に保護され、枝張りも見事で樹齢の割には樹高24m、目通り周4.3mもあるそうです。

ケヤキは昔から街路樹にも利用される日本産の植物で、大国魂神社など各地でご神木にもなっています。秋になると、この木の果実は枝葉に付いたまま、枝ごと“木枯らし”に飛翔して遠くに運ばれます。どこかメルヘンチックですね。



ケヤキの果実と枝▶  
(11月頃)



#### 小杉神社

住所 中原区小杉御殿町1-1010  
交通案内 JR南武線「武蔵小杉駅」より 徒歩15分

### No. 44 天満天神社のご神木、楠(クスノキ)



幸区の花満天神社の境内にある、ご神木の楠(クスノキ)。写真では鳥居から2本目(イチョウの奥)の大木で、樹高18m、目通り周2.8mだそうです。

クスノキも日本産の樹木で、関東が北限の南方の植物。実は遺伝的にはとても古く、顕花植物が単子葉や双子葉に進化する前の植物で、モクレンのように萼(ガク)と花弁の区別が曖昧なのです。

▼クスノキの花(5月頃)



#### 天満天神社

住所 幸区東古市場83  
交通案内 JR南武線「鹿島田駅」より 徒歩15分

\*このコーナーでは、川崎市内の名木・珍木・希少木の情報を募集します。\*

あなたのご近所の地名の由来にもなった名木や巨樹、珍しい花が咲く木、変わった風景の木、調べてほしい不思議な木等々の情報をお寄せください。取材して、このコーナーで紹介します。・・・執筆いただいている木珠(こだま)氏がこのコーナーのホームページを作りました。《<http://hitotokinoharuka.web.fc2.com>》「川崎のツリーウォッチング」で検索してみてください。